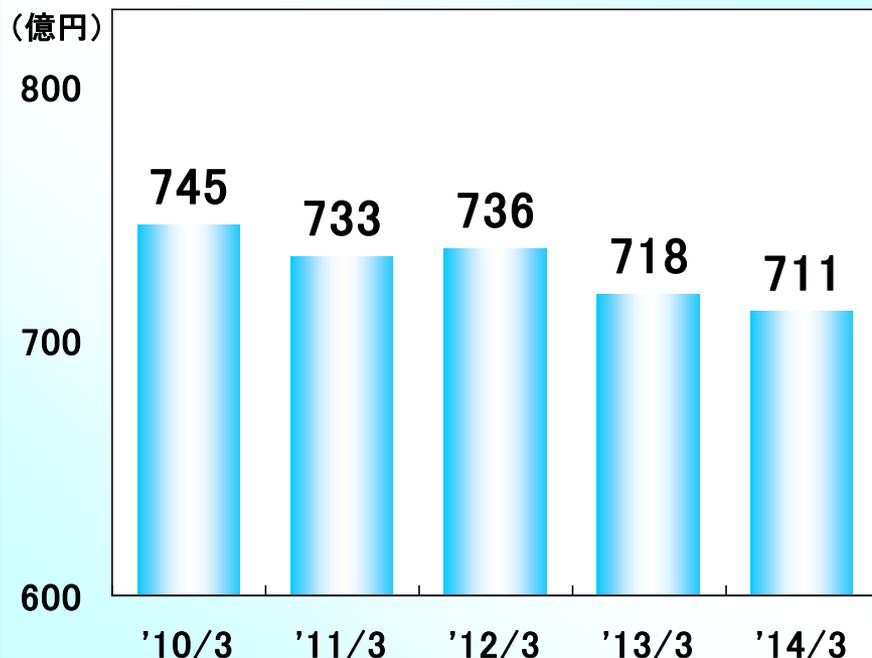


I - 1. 2013年度 単体決算概要

I - 1 - (1) 経常収益・経常利益の推移

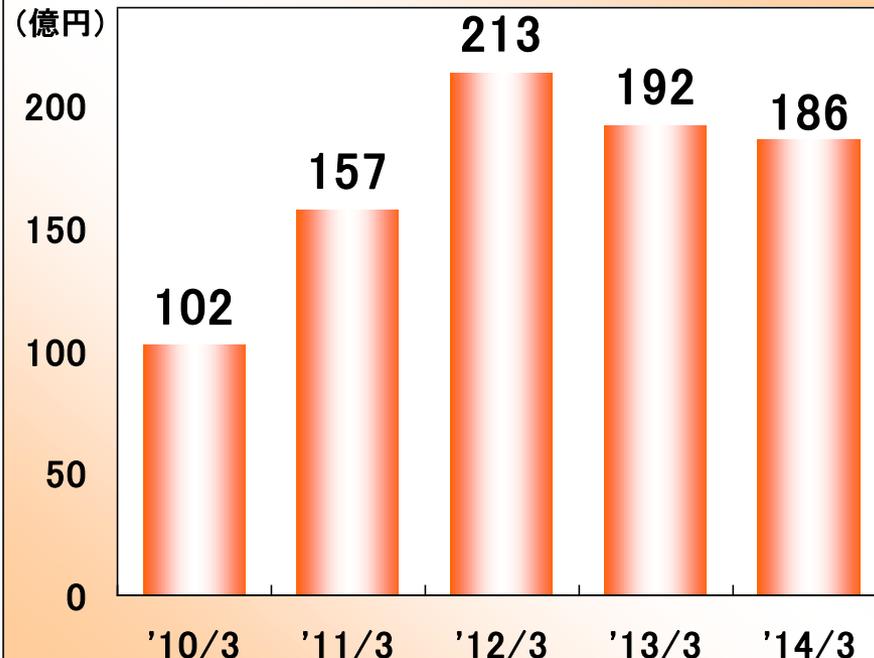
経常収益

運用ボリューム増加も、金利低下による資金運用収益の減少等により、前期比▲7億円



経常利益

臨時損益改善も、業務粗利益の減少に加え、一般貸倒引当金が繰入に転じたこと等により、前期比▲5億円



I-1-(2) 2013年度決算損益状況

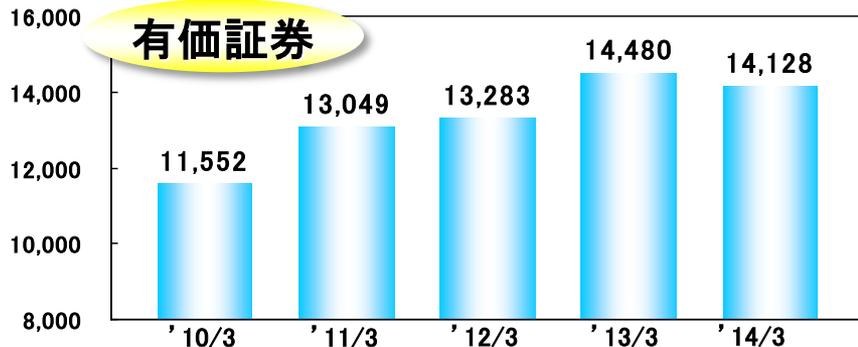
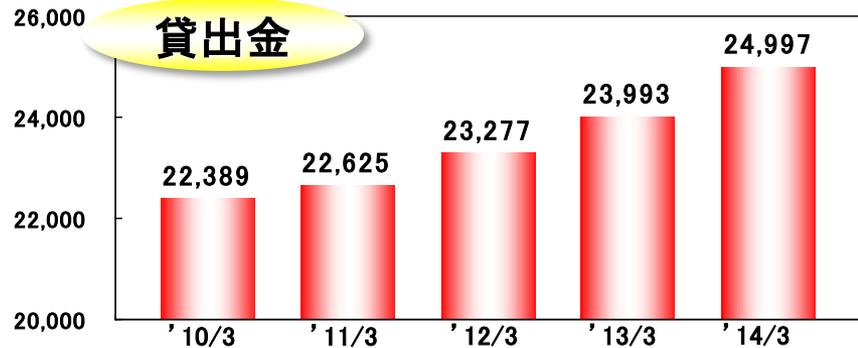
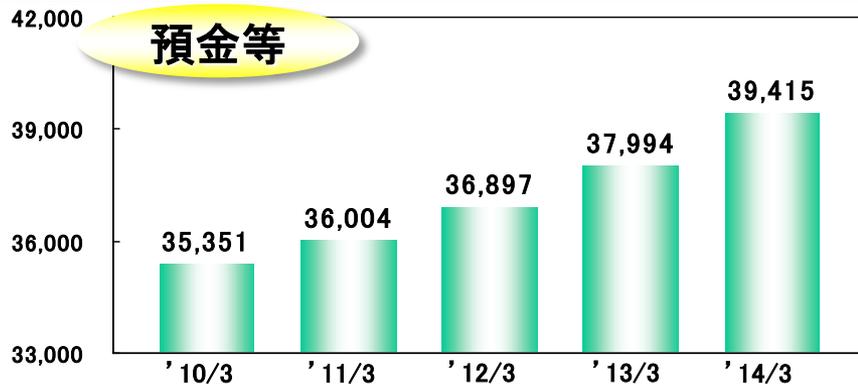
【単体】	〔単位:億円〕	'13/3期	'14/3期	前期比
業務粗利益		602	570	▲32
うち資金利益		507	478	▲29
うち役務取引等利益		71	70	▲0
うちその他業務利益		22	20	▲2
経費(△)		375	376	+0
一般貸倒引当金繰入額(△)		△22	7	+30
業務純益		249	186	▲63
(コア業務純益)		202	171	▲30
臨時損益		△56	0	+57
うち不良債権処理額(△)		43	16	▲26
うち株式等関係損益		△24	14	+39
経常利益		192	186	▲5
特別損益		△6	△1	+5
法人税等税金費用(△)		72	70	▲1
当期純利益		113	114	+0
(与信費用)(△)		16	21	+4

決算のポイント

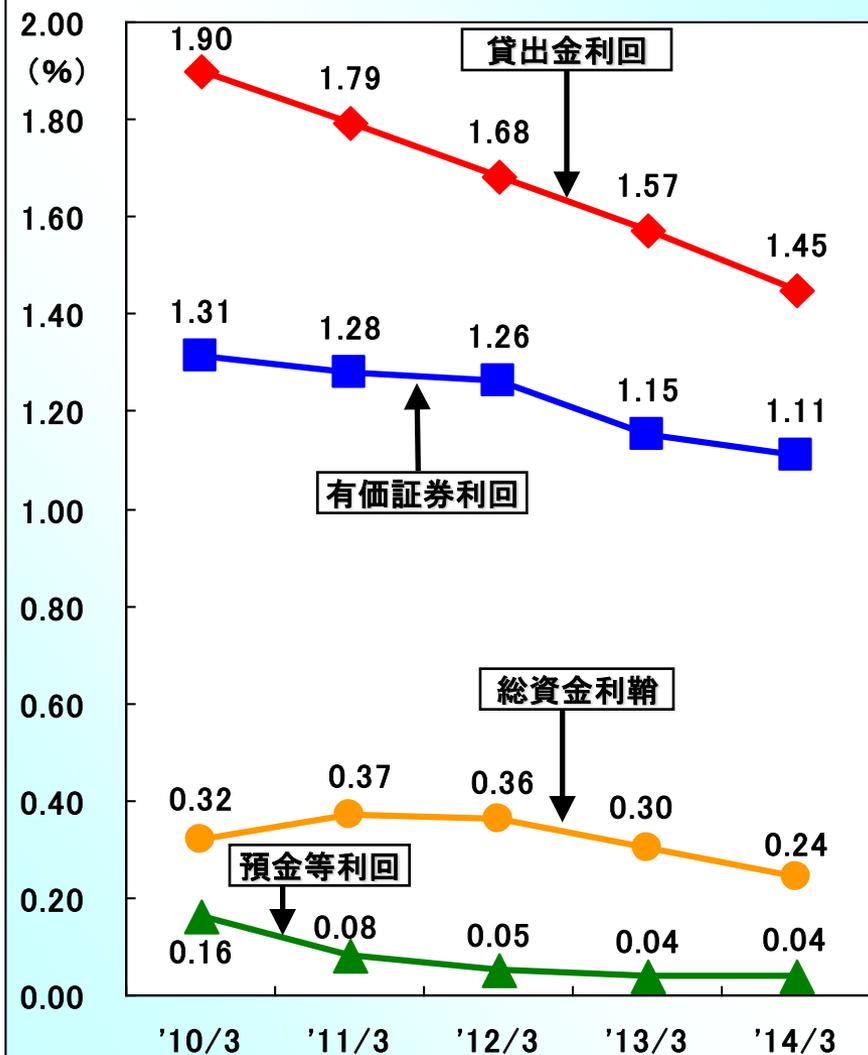
- **業務粗利益**
運用利回低下による資金利益減少により、前期比▲32億円
- **業務純益**
業務粗利益減少に加え、一般貸倒引当金が繰入に転じたことから、前期比▲63億円
- **臨時損益**
不良債権処理額および株式等関係損益改善により、前期比+57億円の改善
- **当期純利益**
特別損益の改善等により、当期純利益は前期比微増

I-1-(3) 主要勘定平残・利回り等の推移

平残推移

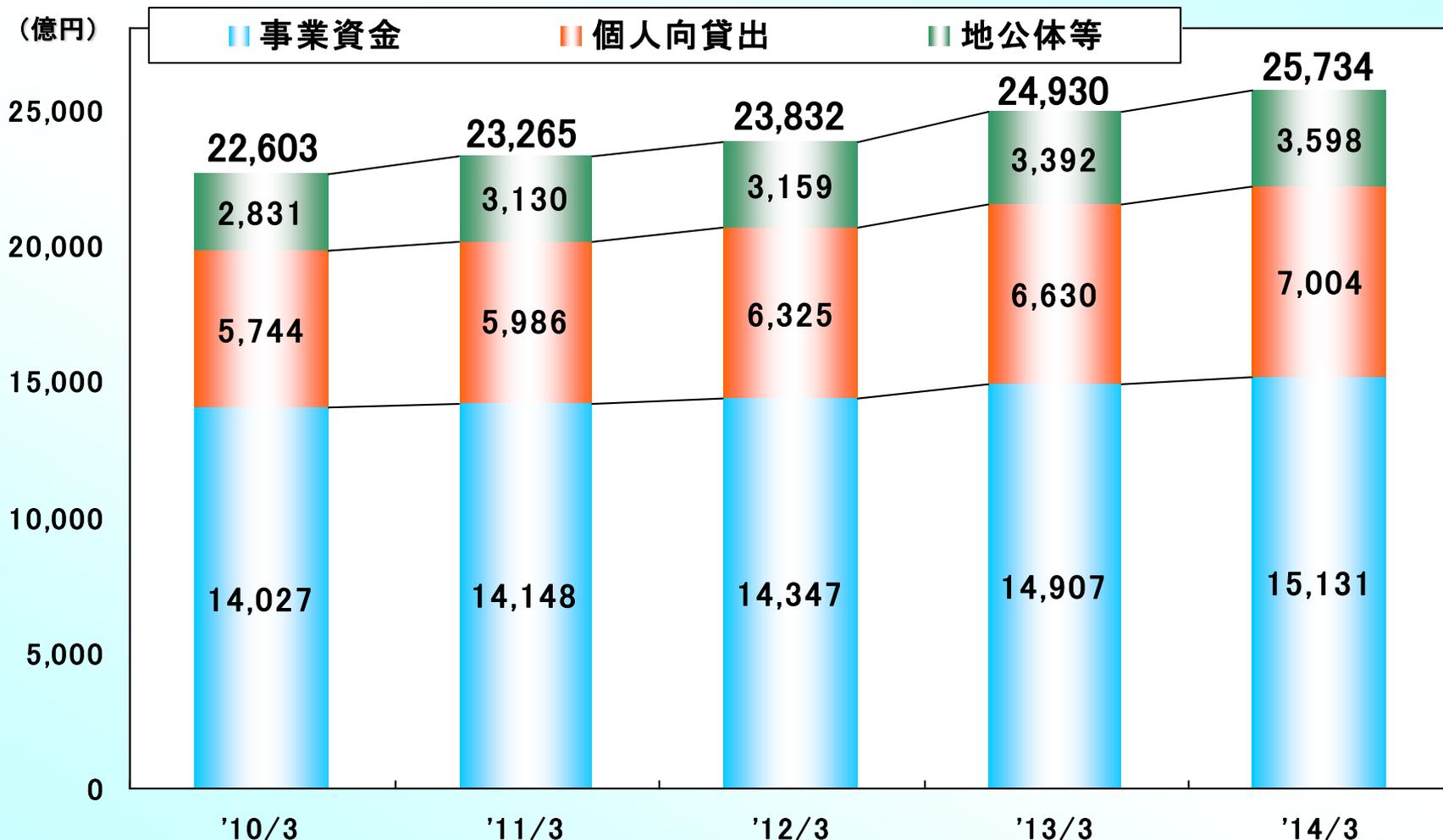


利回り等推移



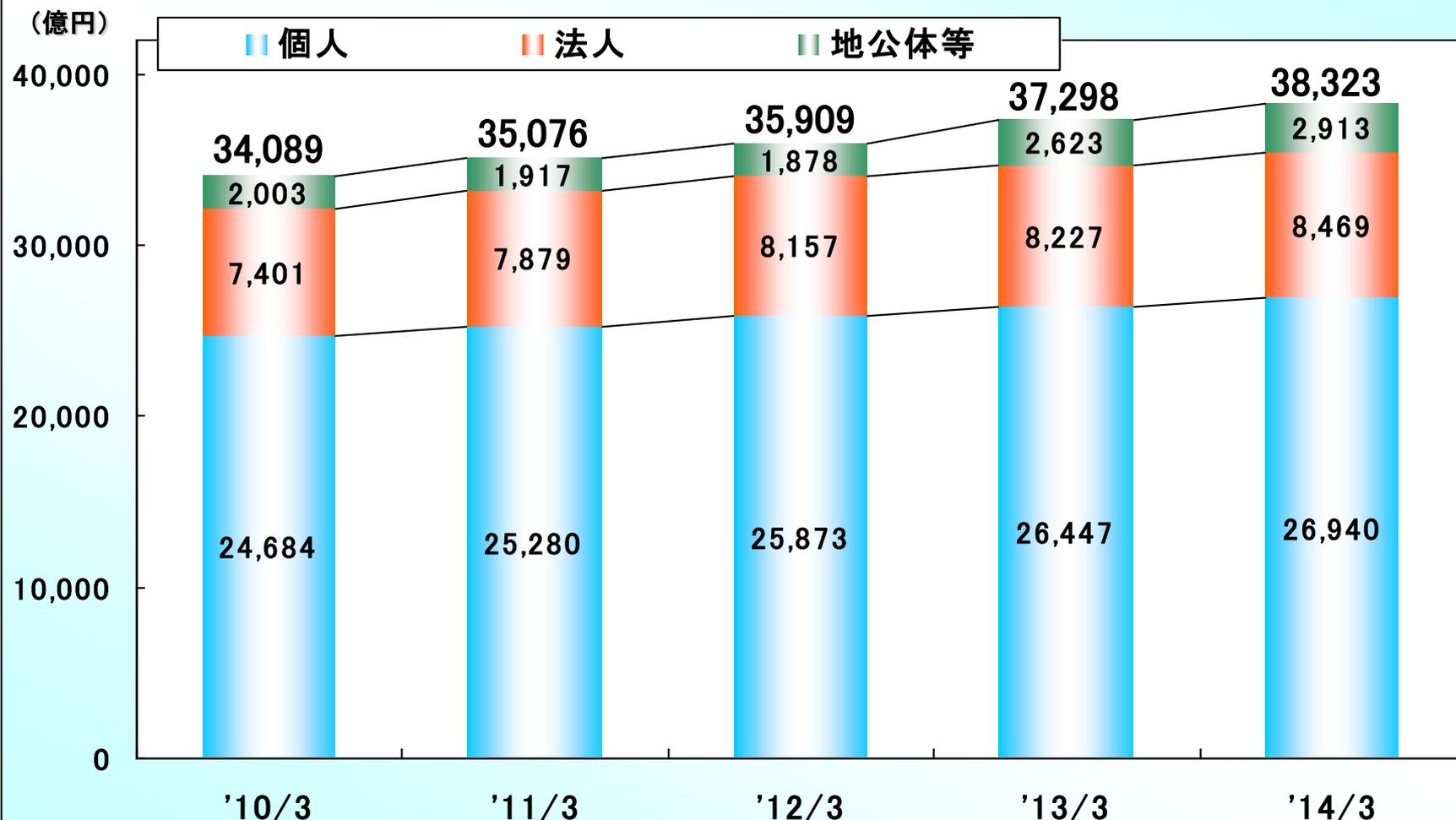
I-1-(4) 総貸出金残高(末残)の状況

- 総貸出金は全ての部門で順調に増加(前期末比 **+803億円**)
- 個人向け貸出は住宅ローンを中心に増加(前期末比 **+373億円**)



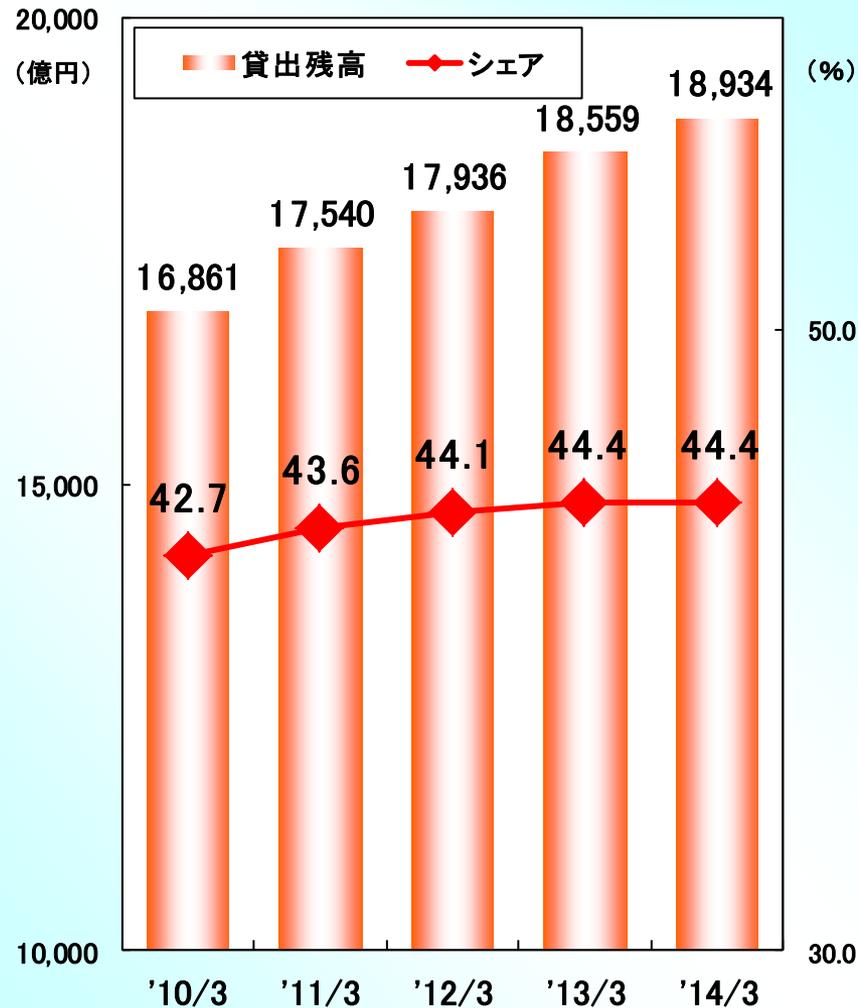
I-1-(5) 総預金残高(末残)の状況

- 総預金は全ての部門で順調に増加(前期末比+1,025億円)
- 個人、法人を中心に県内預金が増加(前期末比+890億円)



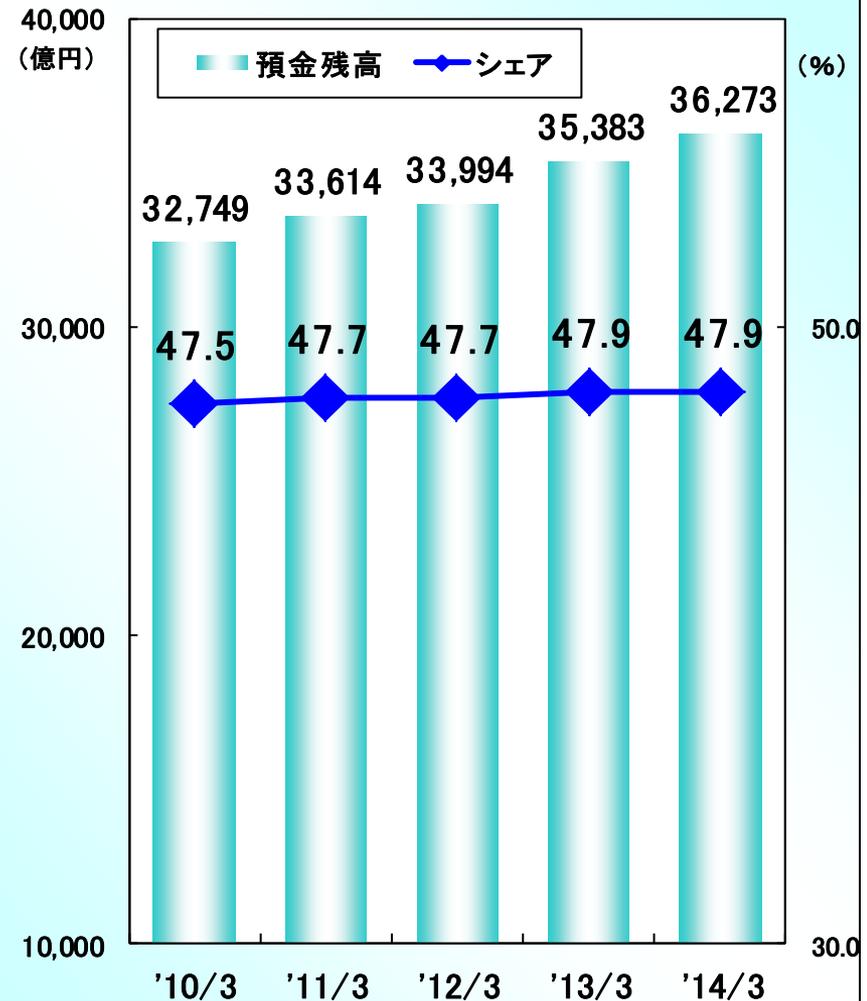
I-1-(6) 県内預貸金残高及びシェアの推移

県内貸出金残高(末残)



※政府系金融機関を除く

県内預金残高(末残)



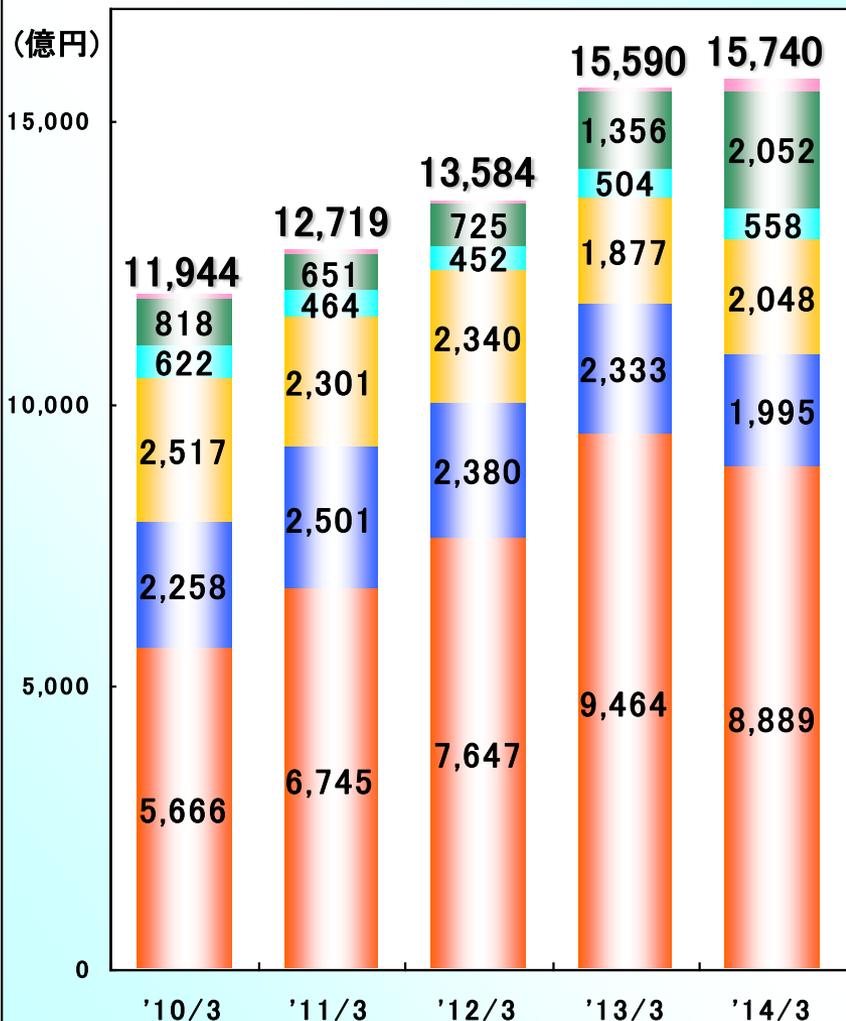
※ゆうちょ銀を除く

※シェアについては当行算定の推計値 7

I-1-(7) 有価証券残高・含み損益の状況

有価証券残高推移(末残)

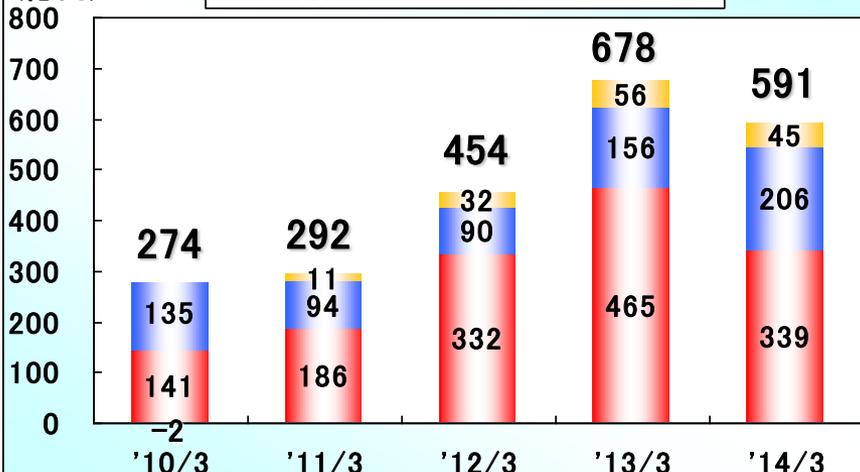
■ 国債 ■ 地方債 ■ 社債 ■ 株式 ■ 外国債券 ■ その他



※残高は時価ベース

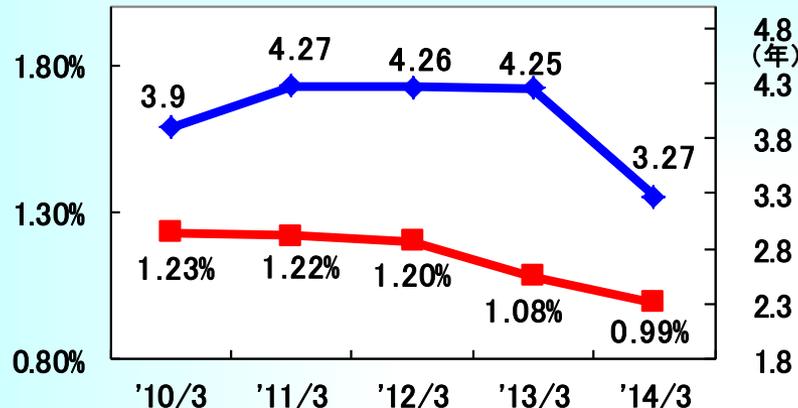
有価証券含み損益推移

■ 国内債券 ■ 株式 ■ その他



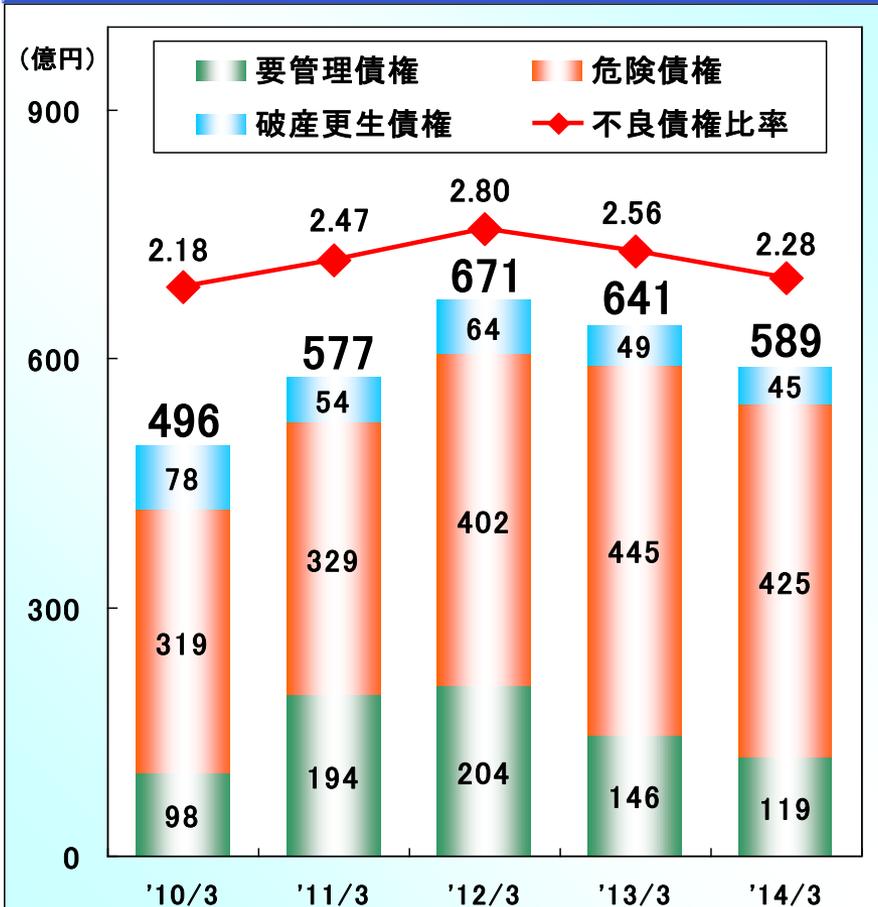
国内有価証券利回り・デュレーション推移

■ 利回り(左軸) ◆ デュレーション(右軸)

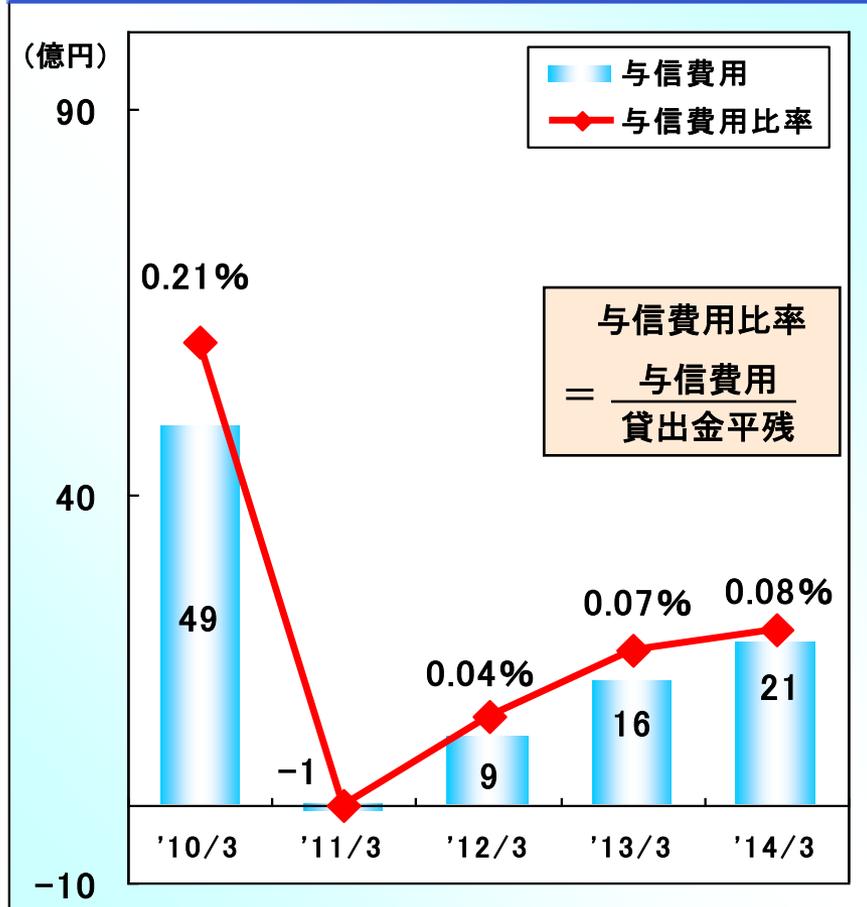


※デュレーションはヘッジ考慮後の計数

不良債権(金融再生法開示基準)の推移

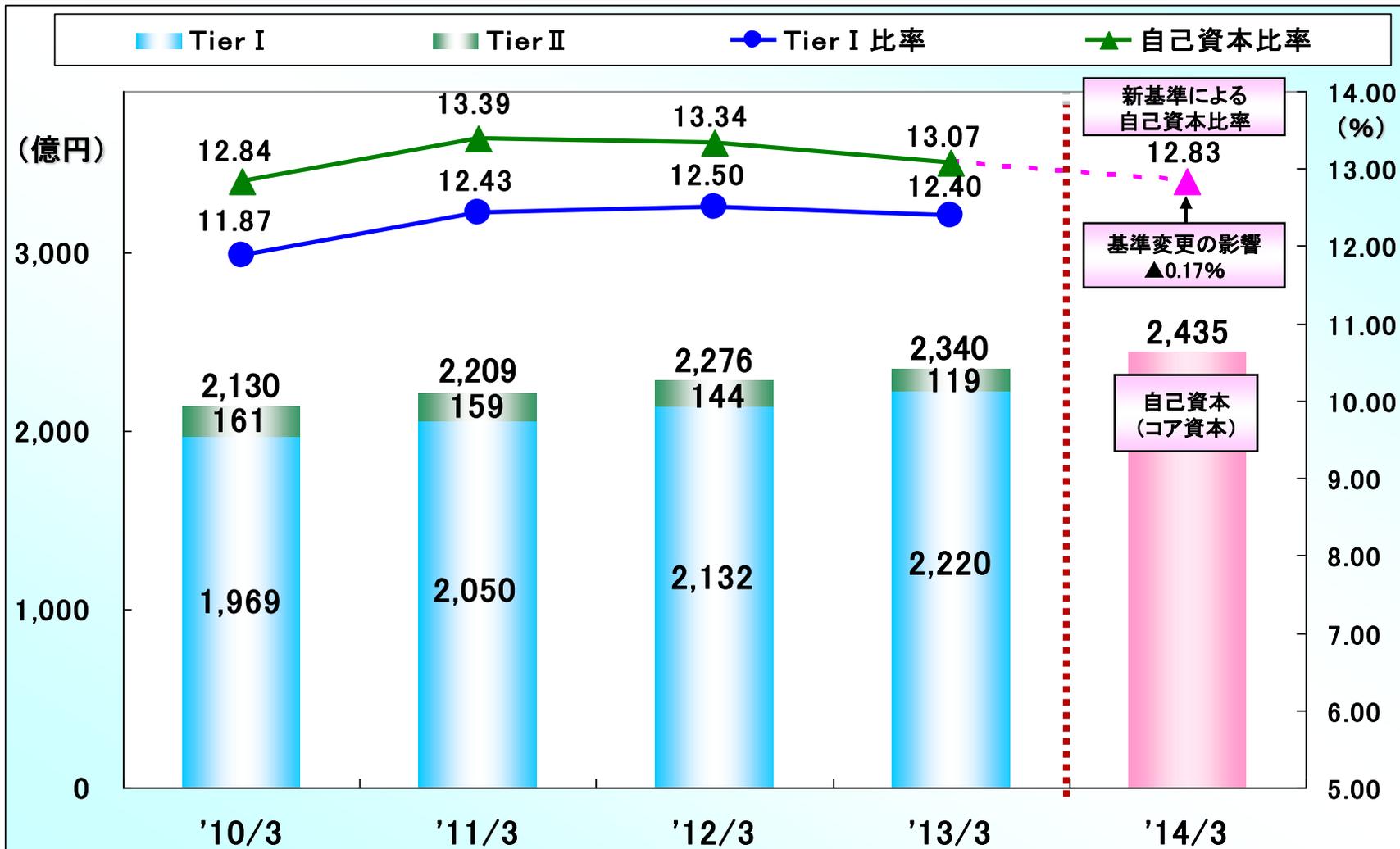


与信費用と与信費用比率の推移



- 不良債権総額は51億円減少し、不良債権比率は2.28%に改善
- 与信費用比率も、引き続き低水準

I-1-(9) 自己資本比率の状況



バーゼルⅡ

バーゼルⅢ

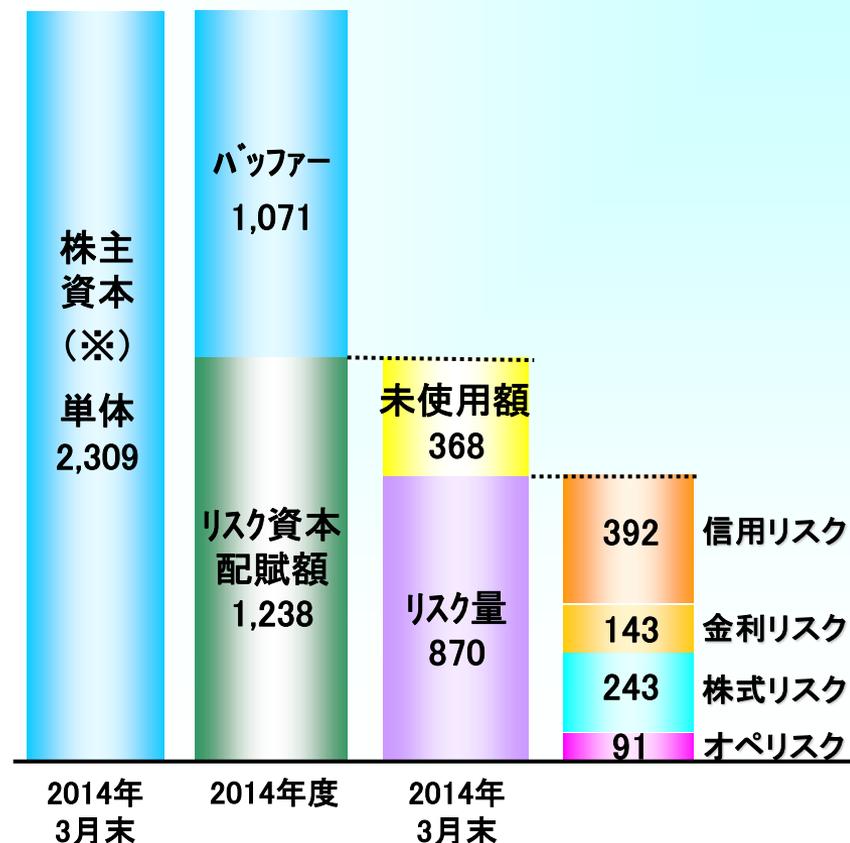
■貸出金増加等で自己資本比率等が低下するも、自己資本額は順調に増加

I-1-(10) 資本配賦の状況

(単位: 億円)	2014年度 リスク資本配賦額	2014年3月末 リスク量
信用リスク	490	392
営業店部門	450	368
市場金融部門	40	25
金利リスク	420	143
経営部門	75	34
市場金融部門	345	108
株式リスク	235	243
経営部門	145	185
市場金融部門	90	58
リスク合計	1,145	779
営業店部門	450	368
市場金融部門	475	192
経営部門	220	219

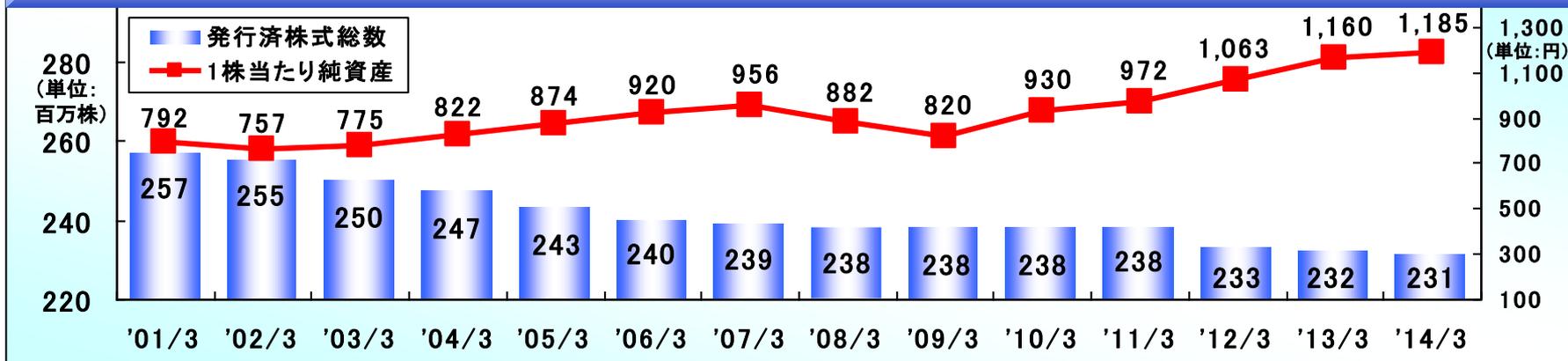
リスク資本の状況と配賦額

(※)株主資本(社外流出予定額を控除)



※2014年度配賦額1,145億円に、オペレーショナルリスク93億円(2013年9月末BIS II 基礎的
手法相当額)を加えた1,238億円がリスク資本配賦総額

自己株式消却による発行済株式数の推移（'13年度消却実施1百万株）



配当方針

銀行業の公共性に鑑み、健全経営の観点から適正な内部留保の充実に配慮しつつ、安定的な配当の実施に努める

	1株当り年間配当		
	通期	中間	期末
2015年3月期(予定)	10円00銭	5円00銭	5円00銭
2014年3月期	9円50銭	4円50銭	5円00銭
2013年3月期	9円00銭	4円50銭	4円50銭
2012年3月期	8円00銭	4円00銭	4円00銭

- 業績および財務状況等を総合的に勘案し、**期末配当より50銭増配**
- 15年3月期の配当については**通期10円(中間5円、期末5円)を予定**

I - 1 - (12) 2014年度業績予想

【 単体 】 (単位:億円)	'14/3期実績	'15/3期予想	前期比
業務粗利益	570	554	▲15
うち資金利益	478	462	▲15
うち役務取引等利益	70	70	▲0
うちその他業務利益	20	21	+0
経費(△)	376	387	+11
一般貸倒引当金繰入額(△)	7	3	▲4
業務純益	186	163	▲23
(コア業務純益)	171	143	▲27
臨時損益	0	△7	▲8
うち不良債権処理額(△)	16	20	+4
うち株式等損益(3勘定戻)	14	11	▲3
経常利益	186	155	▲31
特別損益	△1	△0	+0
当期純利益	114	100	▲14
(与信費用)(△)	21	22	+1

I - 1 - (13) 業績予想の前提

[平残単位:億円]

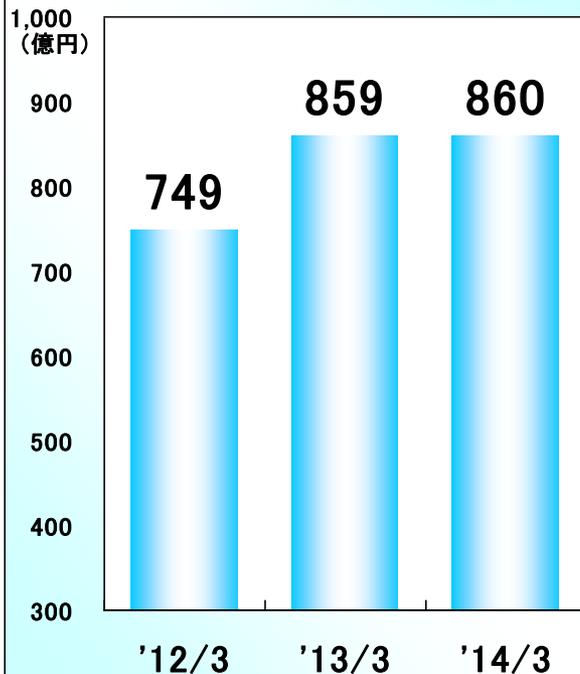
	項 目	'14/3期実績	'15/3期予想	前期比
平 残	貸 出 金	24,997	25,986	+989(+4.0%)
	有 価 証 券	14,128	14,651	+523(+3.7%)
	預 金 等	39,415	40,160	+744(+1.9%)
効 率	資金運用利回り	1.30%	1.22%	▲0.08%
	うち貸出金利回り	1.45%	1.37%	▲0.08%
	うち有価証券利回り	1.11%	1.04%	▲0.07%
	資金調達利回り	0.12%	0.13%	+0.01%
	うち預金等利回り	0.04%	0.04%	+0.00%
	経 費 率	0.95%	0.96%	+0.01%
	総資金利鞘	0.24%	0.14%	▲0.10%
	預貸金利鞘	0.46%	0.37%	▲0.09%

I - 2. 2013年度 連結決算概要

I - 2 - (1) 連結経常収益・経常利益・当期純利益の推移 Higo Bank

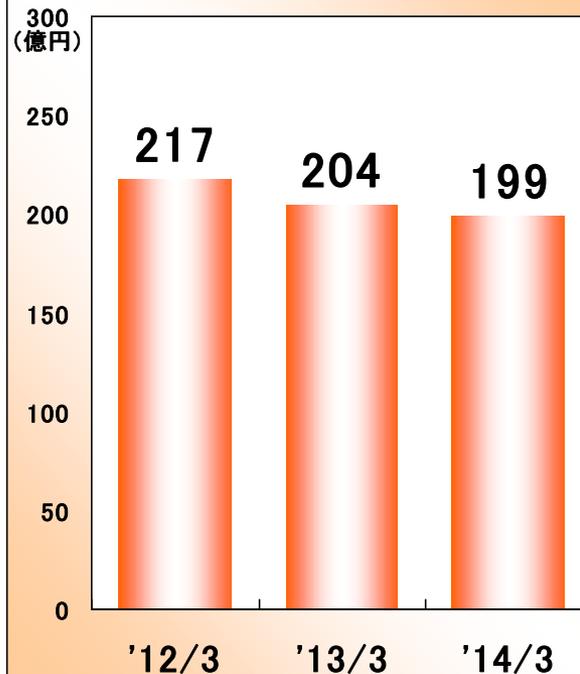
経常収益

当行単体は減収も、
連結子会社の増収に
より、前期比増収



経常利益

連結子会社増益も、
単体減益の影響によ
り、前期比▲5億円の
減益



当期純利益

前期のリース会社連
結化に伴う「負ののれ
ん発生益」の剥落によ
り、前期比▲18億円

